

# 定例記者会見資料



○日 時	平成27年1月14日(水) 13時30分～
○会 場	島根県立大学 本部棟2階 特別応接室
○会見者	本田雄一 理事長・学長
○会見項目	<p><b>【3キャンパス共通】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学COC事業「第2回全域フォーラム」の開催について……………〔資料1〕</li> <li>・島根県立大学「2015年 冬期日本語・日本文化研修」の実施について……………〔資料2〕</li> </ul> <p><b>【浜田キャンパス】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・島根県立大学「平成26年度優秀卒業研究発表会」の開催について……………〔資料3〕</li> <li>・大学COCキャンパス・プラットフォーム事業 「学生研究発表会」の開催について……………〔資料4〕</li> <li>・平成26年度「フレッシュマン・フィールド・セミナー合同成果発表会」 の開催について……………〔資料5〕</li> <li>・「平成26年度 第2回市民研究員全体会（市民研究員研究発表会）」 の開催について……………〔資料6〕</li> </ul> <p><b>【出雲キャンパス】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第4回島根県立大学出雲キャンパスタウンミーティング in 川本町 「川本町の保健医療福祉の取り組みと人材育成」の開催について……………〔資料7〕</li> </ul>
○資料提供項目	<p><b>【浜田キャンパス】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・島根県立大学における平成27年度大学入学者選抜 大学入試センター試験の実施及び取材について……………〔資料8〕</li> </ul>
○行事予定	<p>〔入試等〕</p> <p><b>【浜田キャンパス】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学入試センター試験(試験会場)…………… 1月17日(土)～18日(日)</li> <li>・総合政策学部自己推薦入試合格発表…………… 2月11日(水)</li> </ul> <p><b>【出雲キャンパス】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・看護学部私費外国人留学生入試…………… 1月27日(火)</li> <li>・看護学部推薦入試・私費外国人留学生入試合格発表…………… 2月9日(月)</li> </ul> <p><b>【松江キャンパス】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般選抜(総合文化学科Ⅱ日程)…………… 1月24日(土)</li> <li>・一般選抜(総合文化学科Ⅱ日程)合格発表…………… 2月6日(金)</li> <li>・一般選抜(健康栄養学科・保育学科・総合文化学科Ⅰ日程) ……………2月14日(土)～15日(日)</li> </ul>

※会見及び資料提供に関する問い合わせは、資料に記載されている担当者あてにお願いします。  
 なお、行事予定の問い合わせは、以下のとおり、お願いします。

浜田キャンパス 企画調整室 TEL 0855-24-2201  
 出雲キャンパス 管理課 TEL 0853-20-0200  
 松江キャンパス 管理課 TEL 0852-26-5525

島根県立大学  
 マスコット  
 キャラクター  
 オロリン



※次回の定例記者会見は 平成27年2月12日(木) 13:30から開催予定です。

平成 27 年 1 月 14 日

島根県立大学 浜田キャンパス

担当：地域連携課 草刈、榎野

電 話：0855-24-2396

## 大学 COC 事業「第 2 回全域フォーラム」の開催について

本学では平成 25 年度より文部科学省「地（知）の拠点整備事業」にて、「地域と大学の共育・共創・共生に向けた縁結びプラットフォーム」事業に取り組んでおります。この平成 26 年度の成果報告会となります「第 2 回全域フォーラム」を、下記のとおり開催いたします。

なお、今回は、浜田市・益田市との共同研究の成果報告も併せての開催となります。

### 記

- 1 日時 平成 27 年 2 月 17 日(火) 10:00～17:30
- 2 会場 島根県立大学浜田キャンパス 講堂  
※講義中継システムにより出雲キャンパス・松江キャンパスへも放映予定。
- 3 内容
  - 1) 浜田市との共同研究報告〔10:15～11:35〕
 

① 商店街活性化に関する調査	-4つの分析軸から見る中心市街地活性化-	久保田典男准教授
② 地元の食を再考する「まち弁」企画	-浜田市のイカを活用して-	田中恭子准教授
③ 浜田市の商店街活性化を目指して		藤原眞砂教授
	-大学と地域の融合の場としての中心市街地再生計画-	
④ 高齢者の介護予防のための検討会		酒元誠治教授
  - 2) 益田市との共同研究報告〔13:00～13:40〕
 

① 災害時においても稼働可能な情報伝達ネットワークの実証実験		金野和弘准教授
② 石見空港におけるビジネスクラウド獲得にむけたモビリティ・マネジメントの提案		西藤真一講師
  - 3) 基調講演〔14:00～15:15〕  
 テーマ：地域が元気になるには ～地域連携の処方箋～  
 講 師：東京農業大学 生物生産学部 地域産業経営学科 木村俊昭 教授
  - 4) しまね地域共育・共創研究の成果報告〔15:25～17:25〕
 

①高津川と人々の暮らしの繋がりから探る地域の魅力	- 地域活性化のための基礎調査 1 - (川の地名調査)	寺田哲志准教授
②農医連携による限界集落の活性化に関する試み		松本亥智江准教授
	～島根県出雲市吉野集落の実践を通して～	
③児童文化財の現状をふまえた保育者養成プログラムの展開		福井一尊准教授
④ヘルスツーリズムによる地域活性化の可能性	～島根県邑智郡川本町における事例～	小村智子助手

平成 26 年度 島根県立大学「地(知)の拠点整備事業」成果報告会

## 第 2 回全域フォーラム

本学では平成 25 年度より文部科学省「地(知)の拠点整備事業」にて、「地域と大学の共育・共創・共生に向けた縁結びプラットフォーム」事業に取り組んでおります。

この度、下記のとおり、平成 26 年度の成果報告会となります「第 2 回全域フォーラム」を開催いたしますので、是非ご参加ください。

◆日時 : 平成 27 年 2 月 17 日(火) 10:00~17:30

◆会場 : 島根県立大学 浜田キャンパス 講堂

◆基調講演 [14:00~15:15]

入場  
無料



「地域が元気になるには ~地域連携の処方箋~」

講師 : 東京農業大学 生物生産学部

地域産業経営学科 **木村俊昭** 教授

1960 年北海道生まれ。1984 年小樽市入庁。産業振興課長、企画政策室主幹(プロジェクト担当)、業港湾部副参事(次長職)を歴任し、2006 年から内閣官房・内閣府企画官(地域活性化担当)、2009 年から農林水産省大臣官房企画官。地域の担い手の養成、地域ビジネスの創出、地域大学との連携、農商工連携、6 次産業化などを担当する。

現在は、東京農業大学教授、コミュニティプロデューサー、地域活性化学会理事(北海道支部長)等として、大学講義や全国各地からの依頼により年間 120 箇所以上で講演・現地アドバイスを実施中。

### ◆研究成果報告

#### (1) 浜田市との共同研究報告 [10:15~11:35]

- |                                     |       |          |           |
|-------------------------------------|-------|----------|-----------|
| ① 商店街活性化に関する調査 -4つの分析軸から見る中心市街地活性化- | ..... | 久保田典男准教授 | (浜田キャンパス) |
| ② 地元の食を再考する「まち弁」企画 -浜田市のイカを活用して-    | ..... | 田中恭子准教授  | (浜田キャンパス) |
| ③ 浜田市の商店街活性化を目指して                   | ..... | 藤原眞砂教授   | (浜田キャンパス) |
| -大学と地域の融合の場としての中心市街地再生計画-           |       |          |           |
| ④ 高齢者の介護予防のための検討会                   | ..... | 酒元誠治教授   | (松江キャンパス) |

#### (2) 益田市との共同研究報告 [13:00~13:40]

- |   |       |         |           |
|---|-------|---------|-----------|
| ① 災害時においても稼働可能な情報伝達ネットワークの実証実験          | ..... | 金野和弘准教授 | (浜田キャンパス) |
| ② 石見空港におけるビジネスクラウド獲得にむけたモビリティ・マネジメントの提案 | ..... | 西藤真一講師  | (浜田キャンパス) |

#### (3) しまね地域共育・共創研究の成果報告 [15:25~17:25]

- |                              |                   |          |           |
|------------------------------|-------------------|----------|-----------|
| ① 高津川と人々の暮らしの繋がりから探る地域の魅力    | .....             | 寺田哲志准教授  | (浜田キャンパス) |
| -地域活性化のための基礎調査1-(川の地名調査)     |                   |          |           |
| ② 農医連携による限界集落の活性化に関する試み      | .....             | 松本亥智江准教授 | (出雲キャンパス) |
| ~島根県出雲市吉野集落の実践を通して~          |                   |          |           |
| ③ 児童文化財の現状をふまえた保育者養成プログラムの展開 | .....             | 福井一尊准教授  | (松江キャンパス) |
| ④ ヘルスツーリズムによる地域活性化の可能性       | ~島根県邑智郡川本町における事例~ | 小村智子助手   | (出雲キャンパス) |

<お申込・お問合せ先>

〒697-0016 浜田市野原町 2433-2

島根県立大学浜田キャンパス 事務局 地域連携課 吉田・楨野

TEL : 0855-24-2396 FAX : 0855-24-2208 Mail : tiiki@admin.u-shimane.ac.jp

(FAX:0855-24-2208)

島根県立大学事務局 地域連携課 あて

※ 全域フォーラムに、FAXにてお申込いただける場合は、下記にご記入  
いただき、**2/12(木)まで**に、大学事務局あて送信をお願いします。

※ なお、お申込がなくても当日参加も可能です。

貴団体名		
ご住所 (連絡先)	〒 TEL : ( )	
ご所属・ご役職	ご氏名	備考

※今回ご記入いただいた個人情報は、事業の運営以外の目的で使用することはありません。

**地域と大学の共創・共育・共生に向けた縁結びプラットフォーム  
第2回全域フォーラム**

**日時:平成 27 年 2 月 17 日(火) 10:00~17:30**

**会場:島根県立大学 浜田キャンパス 講堂**

(お問合せ) 島根県立大学 事務局

地域連携課 TEL:0855-24-2396 担当:吉田・楨野

## 【資料2】

平成 27 年 1 月 14 日  
島根県立大学  
国際交流センター長 小林明子  
電話：0855-24-2274

### 島根県立大学「2015 年 冬期日本語・日本文化研修」の実施について

#### <研修の概要>

- 目的：・世界各国から日本語学習者を集め、本学の学生、島根県の地域住民との交流を通して、  
体験的に日本語、日本社会、文化を学ぶこと  
・本学への長期留学の動機付け

期間：平成 27 年 1 月 27 日（火）～ 2 月 14 日（金）約 3 週間  
（参考：別紙 プログラム（案））

参加者：韓国 4 名、中国 4 名、台湾 3 名（合計 11 名）  
本学の交流協定校の学生の他、日本語に興味のある外国人学生であれば誰でも  
参加可能

#### 日本語レベル：

上級レベル（日本語能力検定試験 N2・N1）  
（日常会話に支障がなく、日本語での発表や質疑応答などもできるレベル）

#### <平成 26 年度冬期研修の実施計画>

- ・参加する学生は、以下の通りです。
  - 蔚山<sup>うるさん</sup>大学校（韓国蔚山市） 2 名
  - 培材<sup>ばいざい</sup>大学校（韓国ソウル市） 2 名
  - 安徽<sup>あんきぎけい</sup>財経大学（中国安徽省） 2 名
  - 華僑<sup>かきょう</sup>大学（中国福建省） 2 名
  - 国立台<sup>たい</sup>中<sup>ちゅう</sup>科技<sup>かぎ</sup>大学（台湾台中市） 3 名
  - 合計 3ヶ国 5 大学 11 名
- ・参加者は本学交流センターに宿泊し、日本語研修と日本文化体験を行います。  
（松江市内での研修、出雲キャンパス、松江キャンパス学生との交流も実施）
- ・講師は本学教員、及び外部講師が担当します。
- ・石見神楽鑑賞と神楽の講義など、地域文化も学習します。
- ・益田市立鎌手中学校など、地域住民との交流を行う予定です。



公立大学法人  
島根県立大学



島根県立大学  
マスコット  
キャラクター  
オロリン

**【2015年冬期日本語・日本文化研修】プログラム(案)**

月日		スケジュール	
		午前	午後
1月26日	月		【入寮】 施設利用説明
1月27日	火	開講式・オリエンテーション ランチ交流会	日本語授業 ☆ 市内案内・買い物 歓迎会
1月28日	水	日本語授業	日本文化授業 学生交流
1月29日	木	講義体験	日本語授業
1月30日	金	日本語授業	日本語授業 日本文化授業
1月31日	土		学生交流 ☆ 神楽鑑賞
2月1日	日	(自由)	
2月2日	月	日本語授業	日本文化授業
2月3日	火	日本語授業	日本文化授業
2月4日	水	日本文化授業	日本語授業
2月5日	木	国際理解ワークショップ	日本語授業
2月6日	金	日本語授業	日本語授業 日本文化授業
2月7日	土	☆ 広島視察(平和学習・お好み焼き・買い物)	
2月8日	日	(自由)	
2月9日	月	☆ 中学校訪問	
2月10日	火	☆ 日本文化体験	成果発表会 交流会
2月11日	水	☆ 出雲市内観光(出雲キャンパス学生参加)	松江研修
2月12日	木	松江研修	
2月13日	金	松江研修	
2月14日	土	松江研修	
2月15日	日	【松江】退寮	
2月16日	月	【浜田】退寮	

平成27年1月14日  
島根県立大学 浜田キャンパス  
担当 企画調整室 松島  
電話 0855-24-2201

## 島根県立大学「平成26年度優秀卒業研究発表会」 の開催について

島根県立大学では、諸科学の総合を教育理念に掲げていることから、総合政策学部4年生の学生たちが総合政策学として多岐にわたる科目を学ぶ中で、自己の新たな価値観の醸成と自立心を培うため、卒業研究に取り組んでいます。

学生たちの4年間の学修成果を、学生・教職員のほか、平素より本学における教育にご支援をいただいている地域の方々にご披露するため、下記のとおり「優秀卒業研究発表会」を開催します。平成16年度から実施しており、今年度で11回目となります。

1. 日 時：平成27年1月28日（水）10：45～12：30 終了予定
2. 場 所：島根県立大学 講義棟2階 大講義室2
3. 主 催：島根県立大学優秀卒業研究発表会実施特別委員会（委員長 藤原真砂教授）
4. 参加申込等：どなたでも参加いただけます。  
事前申し込み不要、参加無料です。
5. 発表者：10名（予定）



平成 27 年 1 月 14 日

島根県立大学 浜田キャンパス

担当：地域連携課 竹口 雄一

電 話：0855-24-2396

## 大学 C0C キャンパス・プラットフォーム事業 「学生研究発表会」の開催について

### 1 目的

当該「学生研究発表会」は、本学 2 年、3 年生が日頃の研究成果を報告する機会、また聴衆のご意見をいただいて今後の研究を深める機会を設けるとともに、学生の研究活動についてより広く県民の皆様にご覧いただくことを目的に開催するものです。

なお、当該「学生研究発表会」は、本学大学 C0C 事業における浜田キャンパス「キャンパス・プラットフォーム」の研究発表の場の一つとして位置づけております。

### 2 主催

地域連携推進センター（浜田キャンパス）

### 3 日時

平成 27 年 1 月 28 日(水) 午後 5 時 45 分～7 時 45 分

### 4 会場

島根県立大学浜田キャンパス 講義・研究棟 中講義室 4・5

### 5 内容

#### ① 豊田 知世ゼミ（2 年生）【中講義室 4】

- テーマ 1. 「気候変動と地域の適応策」  
 2. 「新交通システムによる都市開発」  
 3. 「ローカルエネルギー導入による経済的効果」  
 4. 「空き家の利活用」

#### ② 林 裕明ゼミ（3 年生）【中講義室 5】

- テーマ 1. 「日本人の宗教観について」  
 2. 「自動車の安全運転と地域交通政策」  
 3. 「よさこい祭りと地域活性化」  
 4. 「飲み物の文化史」  
 5. 「世界のビーチリゾートの差別化と島根県での活用可能性について」

### 6 今後の展開

学生研究発表会は年 2 回程度開催し、次回は平成 27 年 7 月第 1 週の平日に予定しております。

今後は日々のゼミ活動の成果の発表のほか、浜田市・益田市との共同研究の中間報告、大学 C0C 事業しまね地域共育・共創研究助成金の地域活動経費での活動の中間報告等も取り入れてまいります。



◇◆1/28(水)学生研究発表会 当日スケジュール◆◇

時 間	次 第	中講義室 4		中講義室 5
17:45～17:50	開会・導入	豊田 知世講師		林 裕明准教授
	発表 1 準備	豊田 知世ゼミ発表①		林 裕明ゼミ発表①
17:50～	発表 1	気候変動と地域の適応策		日本人の宗教観について
～18:10		質疑応答・コメント		質疑応答・コメント
	発表 2 準備	豊田 知世ゼミ発表②		林 裕明ゼミ発表②
18:10～	発表 2	新交通システムによる都市開発		自動車の安全運転と地域交通政策
～18:30		質疑応答・コメント		質疑応答・コメント
	発表 3 準備	豊田 知世ゼミ発表③		林 裕明ゼミ発表③
18:30～	発表 3	ローカルエネルギー導入による経済的効果		よさこい祭りと地域活性化
～18:50		質疑応答・コメント		質疑応答・コメント
	発表 4 準備	豊田 知世ゼミ発表④		林 裕明ゼミ発表④
18:50～	発表 4	空き家の利活用		飲み物の文化史
～19:10		質疑応答・コメント		質疑応答・コメント
	まとめ・閉会	豊田 知世講師	発表 5 準備	林 裕明ゼミ発表⑤
19:10～			発表 5	世界のビーチリゾートの差別化と島根県での活用可能性について
～19:30				質疑応答・コメント
19:30～19:35			まとめ・閉会	林 裕明准教授

平成 27 年 1 月 14 日  
島根県立大学 浜田キャンパス  
担当：地域連携課 河部  
電話：0855-24-2396

## 平成26年度「フレッシュマン・フィールド・セミナー 合同成果発表会」の開催について

島根県立大学総合政策学部では、平成23年度より「フレッシュマン・フィールド・セミナー」を開講しており、現在、学生たちはフィールド学習の成果のとりまとめに取り組んでいるところです。このセミナーの最終プロセスである成果発表を、来たる1月22日（木）に「合同成果発表会」として、浜田キャンパス講堂にて開催します。

初年次の段階から社会に触れ、地域のさまざまな方々とも接することを通じて、自らの学習目的を明確化し、主体的に将来像を描く力をつけさせることを、このセミナーの主な目的としています。このセミナーでは、初年次生全員がクラスごとに島根県内、浜田市、近隣地域等、社会のさまざまな現場（フィールド）へ出向いていき、フィールドにおられる人々への調査を通じて地域の課題を発見し、その課題の解決策を計画し、提案していきます。春学期のフレッシュマン・スキル・セミナーで学んだアカデミック・スキルを活用しながらフィールド学習をおこない、2年次から始まる専門教育への橋渡しをする役割もあります。

各現場における調査等での地元協力者の方々はもとより、広く地域に対して、学生たちが地域課題の発見・解決策の提案、およびこれらについて意見交換等も行う貴重な機会でもあります。このたびの発表会は、学生が地域課題と自分自身との具体的な関わりを築く良い機会であると同時に、地域に貢献する大学となることをめざす本学としても、地域との連携がさらに深まっていく契機ともなります。

なお、発表会はこれまで同様にポスターセッション形式で行われ、17ゼミの学生が同時に各ブースで発表をおこないます。また、来場者の投票によるコンテスト表彰もおこなわれます。

## 《 開 催 概 要 》

- 日 時：平成 27 年 1 月 22 日(木) 13：20～15：30（開場は 13:00）
- 13：00 開場・受付開始
  - 13：20 開会
  - 13：30 各ゼミ冒頭概要説明（ステージ上）
  - 13：50 発表会開始（各ブース）
  - 15：00 コンテスト投票締め切り
  - 15：10 コンテスト集計結果発表・表彰
  - 15：30 閉会
- 場 所：島根県立大学 浜田キャンパス 講堂
- 主 催：島根県立大学 総合政策学部
- 発表方法：ポスターセッション形式  
ゼミごとにブースを設置し、全ゼミが一斉に各ブース内でプレゼンテーションをおこなう。参加者は自由に各ブースをまわる。
- コンテスト：来場者全員に、各3枚の「いいね！」シールと「コメントシート」を配布し、ポスター等の掲出物、プレゼンテーション、研究の内容等に対して、「いいね！」と感じたゼミを3つ選び、投票ボードに「いいね！」シールを貼り、「コメントシート」に記入の上、投函する。
- 参加対象：学内外どなたでも参加可能
- 申込み等：事前申込、入場料ともに不要
- 発 表 者：フレッシュマン・フィールド・セミナー 17ゼミ

平成 27 年 1 月 14 日  
島根県立大学 浜田キャンパス  
担当：企画調整室 森本  
電話：0855-24-2201

## 「平成 26 年度 第 2 回市民研究員全体会（市民研究員研究発表会）」

### の開催について

北東アジア地域研究センターでは、北東アジア地域研究センター市民研究員（\*）が自らの興味・関心に基づき、自主的に研究活動をされてきた成果の発表会を下記のとおり開催します。

広く一般の方にも公開しておりますので、興味のある方にご来場いただき、本学北東アジア地域研究センター市民研究員の活動の一端に触れていただきたいと思います。

#### 記

1. 日 時 平成 26 年 1 月 24 日（土） 13：30～16：30  
（大学入試センター試験が延期のため同日に開催される場合は、開催日時が延期になる可能性があります）
2. 場 所 島根県立大学交流センター 1 階研修室
3. 内 容 市民研究員による研究報告

※報告者等詳細については、1 月 19 日に確定する予定です。確定次第、下記ホームページに掲載致します。

<http://hamada.u-shimane.ac.jp/research/organization/near/sk/sk-2014.html>

#### 4. その他

当日の午前中、交流センター入り口で、留学生を囲んでの餅つき大会を行います。9:00 から準備を始め、9:30 から餅つきを行います。皆さん是非ご参加ください。

#### \* 北東アジア地域研究センター市民研究員とは？

本学の北東アジア地域研究センター（NEAR センター）の研究活動に広く一般市民の参加を求め、地域の研究者や有識者との連携を強化することにより、NEAR センターの研究活動の活性化並びに大学院教育の充実を図ることを目的として、平成 18 年度から、創設したもので、全国的にも例のないユニークな制度です。

平成 27 年 1 月 14 日  
島根県立大学 出雲キャンパス  
しまね看護交流センター・地域連携推進委員会  
担当者：伊藤智子・川瀬淑子  
電話：0853-20-0220

#### 第 4 回島根県立大学出雲キャンパスタウンミーティング in 川本町 「川本町の保健医療福祉の取り組みと人材育成」の開催について

1. **開催目的**：「地域のニーズに応え、地域と協働し、地域に信頼される大学」の実現を目指す島根県立大学（出雲キャンパス）の取り組みとして、地域の現状・課題を知り、課題解決や将来ビジョンに向けた議論を通して出た意見を大学運営に反映させるため、タウンミーティングを開催します。
2. **開催日時**：平成 27 年 2 月 11 日（水） 13：30～16：30
3. **会場**：すこやかセンターかわもと 多目的ホール  
（邑智郡川本町大字川本 332-16）
4. **主催**：島根県立大学しまね看護交流センター  
出雲キャンパス地域連携推進委員会  
**協力**：川本町（健康福祉課）
5. **内容**：川本町長をはじめとする 3 名から地域の健康課題や医療活動等についての話題提供を受け、川本町保健師等 3 名がパネリストとなり、「町民のニーズに応える生活習慣病予防（一次から三次予防）～健康な暮らしのための力量形成を支援するために～」をテーマに意見交換を行います。話題提供者として本学学生も参加します。
6. **参加者**：一般市民、高校生、看護学生、保健医療従事者  
（定員 100 名程度）
7. **参加方法**：チラシ裏面の参加申込書に必要事項を記入の上、川本町役場に FAX によりお申し込みください（電話での申し込みも受け付けます）。当日受付も可能です。なお、参加料は無料です。  
（川本町役場 FAX：0855-72-1136、TEL：0855-72-0633）
8. **その他**：第 1 回 隠岐島前 [海士町] H24 年 9 月（参加者 42 名）  
第 2 回 益田圏域 [益田市] H25 年 3 月（参加者 40 名）  
第 3 回 益田圏域 [津和野町] H26 年 3 月（参加者 102 名）





島根県立大学出雲キャンパス



# タウンミーティングin川本町

## 「川本町の保健医療福祉の取り組みと人材育成」

島根県立大学は「地域のニーズに応え、地域と協働し、地域に信頼される大学」の実現をめざしています。町民の方々・保健医療福祉従事者、高校生、大学教職員および学生が交流し、川本の地域特性に即した保健医療福祉の現状・課題を知り、課題解決や人づくりにむけて相互理解を深めるために、意見交換を行います。皆様の参加をお待ちしています。

\*タウンミーティングとは：

町民の方々の生活や健康に関することを対話形式で行う集会のことです

◆ 日時 : 平成27年2月11日 (水) 建国記念の日  
13:30~16:30 (受付 13:00~)

◆ 場所 : すこやかセンターかわもと 多目的ホール

◆ 参加費 : 無料

◆ 主催 : 島根県立大学出雲キャンパス

しまね看護交流センター・地域連携推進委員会

◆ 共催 : 川本町・社会医療法人仁寿会加藤病院

### ～プログラム～

#### ■ 話題提供

1. テーマ：「健康でいきいきと暮らせるまちをめざして」  
三宅 実 (川本町町長)
2. テーマ：「川本町のための医療活動」  
加藤 節司 (社会医療法人仁寿会加藤病院院長)
3. テーマ：「川本町フィールド学習に参加して」  
鉄森 友梨 (島根県立大学出雲キャンパス学生)

#### ■ パネルディスカッション

コーディネーター：

山下一也 (島根県立大学出雲キャンパス副学長)

パネリスト

1. 「川本町の生活習慣病予防対策と課題」  
安田 育子 (川本町健康福祉課課長補佐)
2. 「生活習慣病を有する人の看護介入の在り方」  
左山 篤 (社会医療法人仁寿会加藤病院 保健師)
3. 「川本町の食生活改善の取り組み」  
杉本 悦子 (川本町食生活改善推進協議会会長)

参加申込書は裏面にあります

島根県立大学出雲キャンパス  
タウンミーティングin川本町 参加申込書

参加を希望される方は、この用紙にお名前と住所、電話番号を記入しFAXで送っていただくか、または電話で直接お申し込みください。当日参加も可能です。なお、参加料は無料です。

TELの場合 0855-72-0633

FAXの場合 0855-72-1136

氏名	住所	電話番号

\*ご提供いただいた個人情報は、本タウンミーティング以外には使用しません。



<問い合わせ先>

邑智郡川本町 川本町役場 健康福祉課

電話：0855-72-0633

島根県立大学出雲キャンパス

しまね看護交流センター

電話：0853-20-0220



平成 27 年 1 月 14 日  
 報道担当者 齋藤  
 電話 0855-24-2200  
 (試験当日：090-6548-3546)

## 島根県立大学における平成 27 年度大学入学者選抜 大学入試センター試験の実施及び取材について

### 1. 試験日程

○1月17日(土)

- ・地理歴史、公民 9:30～11:40
- ・国語 13:00～14:20
- ・外国語(筆記) 15:10～16:30
- ・英語(リスニング) 17:10～18:10

○1月18日(日)

- ・理科① 9:30～10:30
- ・数学① 11:20～12:20
- ・数学② 13:40～14:40
- ・理科② 15:30～17:40

### 2. 報道関係の窓口

報道関係者への対応は、本学の試験実施本部の報道担当者が行いますので、試験に関する問い合わせ等は、次の者をお願いします。

島根県立大学事務局 教育研究支援部長 齋藤 裕幸

電話番号 **090-6548-3546** (上記二日間のみ臨時開設電話となります。)

### 3. 取材の方法について

入構の際には必ず報道機関の腕章を付けてください。

(1) 前日〔1月16日〕の準備状況の取材

- ① 集合時間・場所 島根県立大学本部棟玄関ロビー 15時
- ② 取材時間 15時10分から15時30分まで(時間厳守)
- ③ 取材用試験室 当日ご連絡します。

(2) 試験当日〔1月17日〕の取材

- ① 集合時間・場所 島根県立大学本部棟玄関ロビー 8時50分
- ② 取材時間 9時05分から9時15分まで(時間厳守)
- ③ 取材用試験室 第1試験室(大講義室1)・・・地理歴史、公民の試験

(3) 取材上の注意事項

- ① 受験者に動揺を与えないようにしてください。
- ② 受験者が特定できるような撮影は避けてください。
- ③ 取材用試験室以外への立ち入りはしないでください。
- ④ 受験者控え室で、受験生の取材を行う際は、必ず本人の了解を得て行ってください。施設外における取材についても、大学敷地内の場合は不可とします。



(4) 不測の事態発生時の取材

不測の事態が発生して試験時間が繰り下げられた場合なども、報道担当者から連絡しますので、指示に従って取材してください。

4. 問題冊子の配付及び正解の発表

(1) 問題冊子及び解答用紙は、各試験時間終了後に配付します。

① 場所 島根県立大学本部棟事務局窓口

② 配付時間

第1日 1月17日(土)	地理歴史、公民 11:40以降	国語 14:20以降	外国語(筆記) 16:30以降	英語(リスニング) 18:10以降
第2日 1月18日(日)	理科① 10:30以降	数学① 12:20以降	数学② 14:40以降	理科② 17:40以降

(注) 試験時間繰り下げの場合は、配付時間が変更されます。

(2) 正解及び配点の発表

正解及び配点は、大学入試センターが配付するとともに、ホームページを通じて、大学入試センターが速やかに発表します。

(3) 英語リスニングの問題音声及びスクリプトの発表

英語リスニングの問題音声及びスクリプトについては、リスニングテスト終了後、大学入試センターの公式ホームページを通じて発表します。

5. 受験状況の発表

受験状況の発表は、島根県立大学試験実施本部(報道担当者)が、次の時刻に島根県庁記者クラブ及び浜田記者クラブ加盟の各社に対し、直接FAXにより行います。

○1月17日(土) 13:20以降・・・地理歴史、公民の受験状況

18:20以降・・・17日に実施した全教科の受験状況

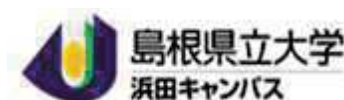
○1月18日(日) 17:55以降・・・18日に実施した全教科の受験状況

(注) 試験時間繰り下げの場合は、発表時間が変更になります。

(参考)

志願者数の推移

区分	平成27年度	平成26年度	平成25年度
全国	559,131人	560,672人	573,344人
うち島根県	3,100人	3,208人	3,267人
うち県立大学会場	741人	703人	715人





平成26年度 内閣府青年国際交流事業の帰国報告会を以下の日程で実施します。本年度、島根県立大学から2人の学生がこの事業の派遣団に選抜されました。2人が訪問国で得た経験や成果を報告します。現地の事情、人々との交流、新たな発見などの貴重な体験が聞ける、またとない機会です。ふるってご参加ください。

**日時：平成27年1月14日（水）**

**14：20～14：50**

**場所：カフェテリア 2階**

**参加費無料（申込み不要）**

帰国報告者

国際青年育成事業（ドミニカ共和国派遣）

島根県立大学 総合政策学部4年

小牧良輔（こまき りょうすけ）

日本・韓国青年親善交流事業

島根県立大学 総合政策学部4年

木幡俊宏（こわた としひろ）



問合せ 国際交流課 森谷

TEL: 0855-25-9063 Email: h-moritani@admin.u-shimane.ac.jp

平成26年度

# 帰国報告会

## 内閣府青年国際交流事業



# 海外体験報告会

2014年に海外に行った学生が自身の海外体験を報告します。  
話を聞きたい人、ぜひご参加ください。

こんな人におすすめ

世界を見てみたい人  
興味があるけど、どうすればよいかわからない人  
大学在学中に忘れられない経験をしたい人  
留学に興味のある人  
なんとなく刺激の足りない人 など

日時： 2015年1月14日（水）  
15:00 ~ 16:50

会場： 学生会館 カフェテリア

飲み物を用意して  
待っています。

※事前予約不要・途中参加歓迎。  
お気軽にお立ち寄りください。

## 〈プログラム〉

海外経験者による体験談発表 15:00 ~ 16:10

パネルディスカッション 16:10 ~ 16:30

個別相談会 16:30 ~ 16:50

海外経験者が個別に疑問・質問に答えます。



# 〈プログラム〉

## 第1部 海外経験者による体験談発表

報告者1：石田 尚也

訪問地：ドイツ  
目的：学生交流

報告者2：河野 柊佑

訪問地：中国  
目的：文化交流

報告者3：永原 実

訪問地：フィリピン  
目的：語学留学

報告者4：平岡 美友紀

訪問地：アメリカ  
目的：留学

報告者5：土谷 大介

訪問地：アメリカ  
目的：留学

報告者6：福田 智之

訪問地：東南アジア  
目的：旅行

報告者7：石飛 美貴・濱田 貴広

訪問地：インド  
目的：海外ボランティア

報告者8：伊妻 凌於奈

訪問地：15カ国訪問  
目的：旅行

## 第2部 パネルディスカッション

## 第3部 個別相談会